講演会型＋子育てサロン型（小学校）

学 校 名 等	養老町立笠郷小学校
実 施 日 時	平成２７年１０月２１日（水）
会　　場	笠郷小学校　会議室
参 加 人 数	２１名
学習課題（分野）	夢ある子育て
運営者の願い	「勉強をやらない」「宿題をやらない。」「お手伝いをしない。」「片付けをしない。」でも、叱ってもなかなか動かない。逆に、言えば言うほど反抗してやってくれない。どうしたら子ども達が自分から進んで勉強したり、お手伝いをしたりするようになるのか。など子育てで悩んでいる保護者がいるので、本講座を計画した。 また、家庭教育学級の講座の後には、毎回ミニお茶会という名でゲームをしたり、懇談をしたりなど保護者の交流の場を設けている。

学 習 の 内 容

＜講座＞

1　講座名 「子どものやる気にスイッチオン」～夢のある子育て～

2　講師　公益社団法人スコーレ家庭教育振興協会

3　講演の内容

・赤ちゃんのときは手をひいて小学校低学年では、一緒に横に並んで、高学年になったら一緒に並んで歩けないので、子どもが迷って振り返ったらアドバイスを与える。

・親だからと言って子どもに「ああだ。」「こうだ。」と言わず姿で示す。

・親として「〇〇ちゃんのことが好きだよ。」「宝物だよ」と心の栄養を与える。

・家庭の役目として、今日の疲れを癒やし、明日への活力を生み出す。

・子どもの長所を理解して伸ばすようにする。

・共感（共に感じ）、共歓（共に歓ぶ）、共汗（共に汗を流す）することを大切に子育てする。

4　保護者の声

・講師の先生の話から、自分の仕事の忙しさを理由に，子どもの話を適当に聞いていたり、あとで聞くといって聞かなかったりするときがあったけれど、話をしてくれることを喜びと感じ、しっかりと聞いていくことが大切だなぁと思いました。

・「ああだ。こうだ」ということよりも、一緒に遊んだり、作業したりすることが大切なことが改めて分かりました。

＜ミニお茶会＞

1　交流の内容

・近くの人とチームを作り、クイズ形式のゲームを行った。

・問題の内容は、学年ごとに、子ども達に事前にアンケートをとって作成した。例えば、「好きな給食の食べ物は？」「親に言われたくない言葉は？」，「好きなテレビ番組は？」「親にやめてほしいことは？」等のアンケートを行った。

2　成果

・子ども達は，どんなことに興味があるのか、親にどうしてほしいかなどを楽しみながら知ることができた。また、回答をするときに保護者同士，交流ができた。

3　保護者の声

・ミニお茶会では、とても楽しく、子ども達の好きなこととかがよく分かりました。集計することも大変だろうなぁ。係の皆さんありがとうございました。

・子ども達が興味を持っていることが分かったので、家でも話題にしてみたいと思います。

家庭教育学級では、茶道を学んだり、フラワーアレンジメントを作ったり、デコレーションを作ったりなど、楽しい活動を計画し、多くの保護者の方に参加していただけている。

子育てが初めてで、これでいいのだろうかと迷いながらいる親御さんもいる。そこで、１年に１度は、子育てに関するお話を聞く機会を設けることは、とても意味のあることである。

今回は、講師の先生に個別に懇談も行っていただけた。

講座の後、毎回お茶会という名で保護者の交流を行っている。子どものことで悩んでいることを出し合って、「我が家では～のようにしています。」と話をしたり、今回のように子ども達にアンケートをとってクイズ形式で子ども達のことを知ったりして、楽しく交流を行っている。今回の子ども達にアンケートをとってクイズ形式にしたことは、子どもの心を理解する上でもとてもよかった。